

第一号議案 令和6年度事業報告

1 水難救済に関する事業

令和6年度中に当会が関与した救助出動事案は43件、160名、63隻で、これらの救助に関連して当会が救助した人命、財産は40名、7隻でした。

救助活動実績及び救助・捜索出動状況は別表1、別表2のとおりです。

(1) 救助出動報奨事業

救助員が水難救助に出動した場合、日本水難救済会の規定に基づき救助出動報奨金（以下「出動報奨金」という。）が支払われます。

この制度は救難所員が行うボランティア活動に対する社会的賞賛のもとに行われる交付金で、一回の出動に対し5,000～9,000円を交付するものです。

令和6年度は、597,000円の出動報奨金、265,500円の出動船舶報奨金を交付しました。

また、当会独自の制度として、準会員の救助出動に対して交付された救助船舶報奨金（以下「救助船舶報奨金」という。）は85,250円でした。この救助船舶報奨金は準会員となっている漁船船主会費と青い羽根募金から充当しました。

出動報奨金と救助船舶報奨金の請求手続きは事案発生後2ヶ月を期限としていることから、出動した救難所員に漏れなく報奨金が交付されるように、各救難所の事務担当者には迅速な請求手続きをお願いしています。

(2) 救助訓練事業

救難所員の出動時の安全体制確保を図ること及び救助に必要な知識と救助技術の向上を目指し、訓練指導者を招聘し訓練を実施することとしており、本島地区において2件の訓練を実施した。

また、宮古島地区において、海上保安部の指導の下、1件の訓練を実施した。海難救助訓練実施状況は別表3のとおりです。

(3) 救難体制整備事業

当会では青い羽根募金の助成等を受け、各救難所に救難資器材を整備しています。

基本的な方針としては、高額資器材については、日本水難救済会の助成を受ける等、効率的に配布できるように努めています。

また、当会の救難資器材は、『琉球水難救済会物品の無償貸与及び譲与に関する規則』に基づき、救難所や海上保安官署の訓練、地域で開催される諸イベントにも貸付され、関係者から高い評価を受けていることから、当会事務所にも一定数の救難資器材を整備しています。

救難資器材の配付状況は別表4のとおりです。

(4) 海難救助表彰事業等

イ 海難救助等の表彰に関しては定款の規定を受けて制定された「琉球水難救済会表彰規則」に基づいて功労顕著な者を表彰することとしていますが、令和6年度は海難救助功労として、1救難所を表彰しました。

名誉総裁表彰1件

表彰・受賞者等については別表5のとおりです。

(5) 救難所事業

令和6年度中には、救難所の新設が2件ありました。

令和7年3月31日現在、当会救難所は89箇所(漁協系41、レジャー系48)、救助員は4,403名となっています。

救難所一覧表は別表6のとおりです。

2 災害発生時の救援事業

特になし。

3 水難救済思想普及事業

海の安全教室を沖縄水産高校及び2か所のマリナーで合計4回実施した。

水難救済思想普及活動状況は別表7のとおりです。

4 青い羽根募金事業

7月1日から8月31日の「青い羽根募金強化月間」に先立ち、6月中旬から自衛隊・国家機関・県・市町村・会員等に広く募金を呼びかけました。

高額募金寄附者への感謝状伝達式は、令和7年3月10日に実施しました。

令和6年度の募金額は4,042,952円でした。

青い羽根募金の状況は別表8のとおりです。

5 各団体との連絡調整

海難防止運動等の以下の会議等に参加した。

- ・4/22 沖縄県水難事故防止推進協議会(県警)
- ・5/24 与那原地区水難防止推進協議会(与那原警察署)
- ・6/20 沖縄地区海難防止強調運動推進連絡会議(十一本部・西海防)
- ・7/1 令和6年度沖縄県水難事故防止運動出発式(OMSB)
- ・那覇港台風・津波対策委員会(那覇海保)

以下の関係機関との連携を図った。

- ・OWSA主催事業への参加
- ・OMSBとの意見交換
- ・ライフセービング協会との情報交換

6 その他の事業

定款第4条に規定された「水難に遭遇した人命の救援」を達成するために必要な事業として、海難発生のある場所に予めライフリングを設置し、事故に遭遇した人がこれを投げ入れて救助できるようにする「ライフリング設置事業」と称する事業を推進しておりますが、令和6年度には2か所に4個を設置いたしました。

7 収益事業

収益事業は家屋賃貸収入で、賃貸契約は年間300万円です。

8 法人

(1) 公益法人は、定款に基づく自治と自己責任が求められていることから、定款及び規則を遵守した運営に努めている。

(2) 定款及び諸規則は現状に即した内容が望ましく、問題点が発生した際は見直しを行う事としている。

(3) 正会員は、令和7年3月31日現在は188団体です。また、準会員は917名です。

会員状況一覧は別表9のとおりです。

(4) 会議の開催状況

【総会】

第68回通常総会は、令和6年6月13日（水）11：00よりパシフィックホテル沖縄において開催しました。

付議し承認された議案は次の通りです。

令和5年度事業報告について

令和5年度収支決算について

理事・監事の選任の承認について

報告事項

令和6年度事業計画について

令和6年度収支予算書について

【理事会】

開催した理事会は3回。

付議し承認された議案等は次の通りです。

業務執行理事会 令和6年5月9日（木）開催

第1回理事会に向けての提出議案等の審議等

第1回 通常理事会 令和6年5月21日（火）開催

- ① 令和5年度事業報告
- ② 令和5年度収支決算
- ③ 理事・監事の選任について
- ④ 第68回通常総会の開催日
- ⑤ 顧問（町村会長）の委嘱について
- ⑥ 高年齢者雇用安定法の施行、経過措置の終了に伴う措置について
 - ・琉球水難救済会職員就業規則の一部改正
 - ・琉球水難救済会退職金規程の一部改正
- ⑦ 最低賃金法の改正に伴う措置について
 - ・琉球水難救済会職員給与等に関する規則の一部改正
- ⑧ 琉球水難救済会会計規則の一部改正について
- ⑨ 琉球水難救済会救助船出動報奨金等交付規則の一部改正について
- ⑩ 報告事項
 - ・令和6年度事業計画
 - ・令和6年度収支予算書

臨時理事会 令和6年6月13日（木）開催

- ① 代表理事の選任
- ② 副会長の選任
- ③ 常務理事の選任
- ④ 代表理事に事故がある場合の代行就任順位について

第2回 通常理事会

理事会提出議案がないことから、理事会開催を中止した。
事業報告を文書で周知した。

第3回 通常理事会 令和7年3月28日（金）開催

- ① 令和7年度事業計画の承認
- ② 令和7年度収支予算の承認